

## オプアウト用情報公開文書 1（単施設研究）

2021年5月18日 市立貝塚病院 産婦人科

1. 研究課題名	早期子宮体癌に対する腹腔鏡下子宮全摘術に子宮マニピュレーターの有無が与える影響の研究
2. 研究の対象	2013年7月～2021年3月に当院で早期子宮体癌に対し腹腔鏡下子宮全摘術を受けられた方
3. 研究目的・方法	<p>【目的】腹腔鏡下単純子宮全摘術（TLH）を行う際、子宮マニピュレーター（UM）を使用することが一般的ですが、UMの使用が手術に与える影響は明らかではありません。今回当院で早期子宮体癌に対し施行したTLHにおいて、UMの使用の有無により手術成績に影響が生じるかについて研究を行います。</p> <p>【方法】当院において早期子宮体癌に対し施行したTLHを対象とし、UMを使用した群と使用しなかった群に分け、カルテ記録をもとに手術成績を調べ、両群において差があるかを検討します。</p> <p>【期間】施設承認～ 2022年 3月 31日（口延長の可能性あり）</p>
4. 研究に用いる試料・情報の種類	カルテ番号、年齢、身長、体重、BMI、併存症、既往歴、現病歴、手術記録、病理組織学的診断等
5. お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、<b>2021年7月31日までに</b>下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 市立貝塚病院 産婦人科・市川冬輝（研究責任者） 〒597-0015 大阪府貝塚市堀3丁目10番20号 TEL:072-422-5865 FAX:072-439-6061</p>